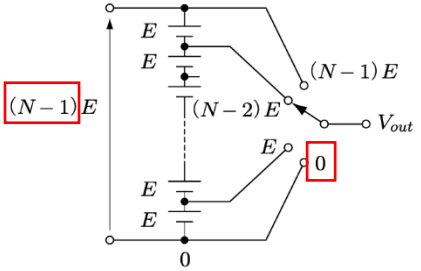
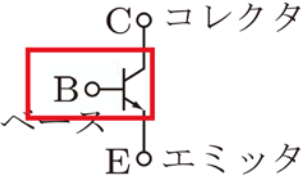
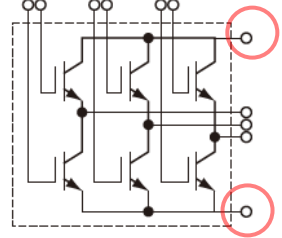


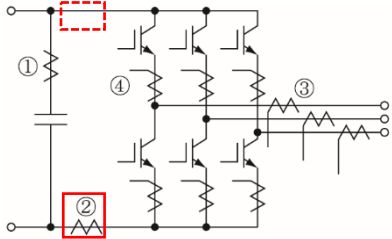
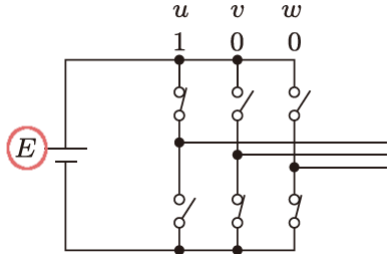
# 入門 インバータ工学 正誤表

本書の内容に以下の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

お手持ちの本の「刷数」とこの表の「該当刷数」が一致する箇所をご参照ください。お手持ちの本の「刷数」の調べ方は[こちら](#)

(2023年10月12日更新)

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1,2,3,4,5	25	3.2.1 節 1~3行目	..., $E/2$ および $-E/2$ のいずれかである. そのため, 2 レベルインバータとよばれる. つまり, 入力直流電圧を 2 分割して出力している. 多レベルインバータ...	..., $E$ および $-E$ のいずれかである. そのため, 2 レベルインバータとよばれる. 多レベルインバータ...
1,2,3,4,5	25	3.2.1 節 5行目	多レベルインバータの原理を...	$N$ レベルインバータの原理を...
1,2,3,4,5	25	図 3.4	右図のように	 <p>図 3.4 <math>N</math> レベルインバータの原理</p>
1,2,3	42	表 4.1	回路記号-バイポーラトランジスタ	
1,2,3,4	46	図 4.6 (c)	右図のように	 <p>(c) インバータ モジュール</p>

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1,2,3,4,5	52	8 行目	$P = \frac{V^2}{\sqrt{\{r_1 + (j\omega L)^2 / r_0\}^2 + (j\omega L)^2}}$	$P = \frac{V^2}{\sqrt{\{r_1 - (j\omega L)^2 / r_0\}^2 + (j\omega L)^2}}$
1,2,3,4	56	表 4.2	(静電容量の行－電気二重層の列) $10^7$ ( <u>100F</u> ) (特徴の行－電気二重層の列) <u>小容量</u>	$10^7$ ( <u>10F</u> ) <u>低電圧</u>
1,2,3,4,5,6	89	図 6.1	右図のように (②の移動)	
1,2,3,4,5,6	108	図 7.10	右図のように	
1,2,3	111	1 行目	$\pi/3$ 倍になる...	$3/\pi$ 倍になる...

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1,2,3,4,5	112	図 7.14	右図のように	<p>M: 主ベクトル, S: 従ベクトル, Z: ゼロベクトル</p>
1,2,3,4,5,6,7,8	123	10~ 15行目	$b_n = \frac{2}{\pi} \int_0^\pi f(\theta) \sin n\theta d\theta = \frac{2}{k\pi} (1 - \cos k\pi)$ <p>このとき,  <math>\cos k\pi = -1</math> (<math>k</math> が奇数の場合)  <math>\cos k\pi = 1</math> (<math>k</math> が偶数の場合)</p> <p>なので,  <math>b_n = k\pi</math> (<math>k</math> は奇数)</p>	$b_n = \frac{2}{\pi} \int_0^\pi f(\theta) \sin n\theta d\theta = \frac{2}{n\pi} (1 - \cos n\pi)$ <p>このとき,  <math>\cos n\pi = -1</math> (<math>n</math> が奇数の場合)  <math>\cos n\pi = 1</math> (<math>n</math> が偶数の場合)</p> <p>なので,  <math>b_n = n\pi</math> (<math>n</math> は奇数)</p>
1,2,3,4	124	下から 3行目	…出力波形に問題がある場合がある場合が多い. …	…出力波形に問題がある場合が多い. …
1,2,3,4,5,6	127	図 8.2(b)	右図のように	<p>振幅は±E 120°導通</p>
1,2,3,4	127	図 8.2(c)の 吹出し	振幅は±E/6 周期は1/6	振幅は±E/6 周期は1/3

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1,2,3	129	下から 9行目	$V_{eff} = \sqrt{\frac{1}{T} \int_0^T v dt}$	$V_{eff} = \sqrt{\frac{1}{T} \int_0^T v^2 dt}$
1,2,3,4,5,6	129	下から 2行目	$V_{mean} = \frac{2}{T} \int_0^{T/2} v d\theta = \dots$	$V_{mean} = \frac{2}{T} \int_0^{T/2} v dt = \dots$
1,2,3,4,5,6	130	6行目	$V_{mean} = \frac{2}{T} \int_0^{T/2} v d\theta = \dots$	$V_{mean} = \frac{2}{T} \int_0^{T/2} v dt = \dots$
1,2,3,4,5,6	131	図 8.5	右図のように	<p>電圧 <math>e</math>、電流 <math>i</math>、位相差 <math>\theta</math>、瞬間電力波形 <math>p</math>、周期は <math>T/2</math>、平均電力 <math>P</math>、無効電力 <math>Q</math></p>
1,2,3,4,5,6	132	表 8.1 皮相電力の 行	$S = E \cdot I$	$S = \sqrt{P^2 + Q^2} = E \cdot I$
1,2,3,4	159	6行目	$i_w = -(i_u + i_w)$	$i_w = -(i_u + i_v)$
1,2,3,4,5,6	174	図 9.33	右図のように	<p>電流波形を検出、電流波形が正弦波になるようにスイッチング</p>

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1,2,3,4,5,6	176	図 10.1	右図のように	
1,2,3,4	176	図 10.2	右図のように	
1,2,3,4,5,6	183	1 行目	$C = \frac{S}{4\pi\epsilon d}$	$C = \frac{\epsilon S}{d}$
1,2,3,4,5,6	201	9 章の 2 行目	AC サーボシステムの理論と <u>実際</u> の設計	AC サーボシステムの理論と <u>設計</u> の <u>実際</u>